

<広報資料>

2015年6月4日

サトー、リアルタイムで1000個以上の在庫アイテムをリモート管理できる スマートキャビネット「キャビレオ™」を新発売

サトーホールディングス株式会社

自動認識ソリューションを手掛けるサトーグループは、独自のRFID技術であるPJM(※)を活用した、高速、高精度の読み取り機能を持つスマートキャビネット「キャビレオ™」を開発致しました。2015年6月より、サトーヘルスケア株式会社を中心とした国内のサトーグループ会社で販売を開始致します。

キャビレオは、3Dスキャンにより、リアルタイムで1000個以上のICタグを100%正確に読み取ることができるリモート機能付きのキャビネットです。さまざまな品物の在庫管理や期限管理、リコール時の対象品除去の高速化、正確化を実現します。

多言語の音声ガイダンス機能が付き、タグに書き込んだ消費期限情報を読み取ることで、期限が短い順から商品を使用できるよう音声で励行し、期限切れによる品物廃棄の削減につながります。

正面のタッチスクリーンは、操作手順、品名や数量の表示をはじめ、お客さまのご要望に応じたカスタマイズが可能です。

PJMは、読み取りスピードの速さと正確性に加え、一般的にRFIDの弱点とされる「重ね読み」「金属」「水」の影響に強い特性を持っています。これらの特性を活かし、キャビレオは以下の用途を見込んでいます。

ヘルスケア

- ・ 医療用整形インプラントの在庫管理
- ・ 劇薬・向精神薬の管理
- ・ 高価格な医薬品の管理
- ・ 特許申請前の新規化合物の管理

その他

- ・ ダイヤモンド、高額商品の在庫管理
- ・ 重要書類・機密書類の管理



従来の管理は、人の手による確認や商品のバーコードを一つひとつスキャナで読み込む作業を行っており、ヒューマンエラー発生のリスクや膨大な手間を要していました。キャビレオはこれらの課題を解決し、お客さまの現場の正確性・効率性の向上と安心に貢献致します。

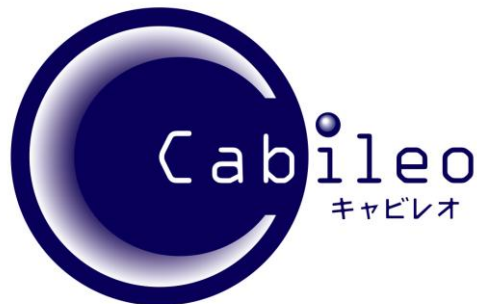
以上

(※) PJM=Phase Jitter Modulation

<参考資料>

【キャビレオの主な特徴】

- ・ 音声ガイド機能により、先入れ先出しを音声でお知らせします。
- ・ Internet of Things (IoT) を実現、リモートで在庫管理が可能です。
- ・ 「いつ、誰が、どの在庫を」を記録、リアルタイムで確認可能です。
- ・ 自動ロック、生体認証 (カスタマイズ) により、高セキュリティを実現します。
- ・ IC タグの「重ね読み」が可能、商品の置き方を制限しません。
- ・ 多言語対応です。



キャビレオロゴマーク

■ サトーヘルスケア株式会社 概要

設立 : 2014 年 4 月 1 日
 所在地 : 東京都目黒区下目黒 1 丁目 7 番 1 号
 代表者 : 小沼 宏行
 事業内容 : 医療分野におけるソリューションの企画・提案ならびにプリンタ等
 ハードウェア製品およびサプライ製品の販売

■ サトーホールディングス株式会社 概要

創業 : 1940 年 (設立 : 1951 年)
 所在地 : 東京都目黒区下目黒 1 丁目 7 番 1 号
 資本金 : 84 億円 (2015 年 3 月 31 日現在)
 代表者 : 代表取締役執行役員社長兼 CEO 松山 一雄
 年商 : 連結 998 億円 (2015 年 3 月期)
 従業員数 : 連結 4,719 名 (2015 年 3 月 31 日現在)
 グループ事業内容 : バーコード、2 次元コード、RFID などを利用した自動認識システム
 の提案と、ハードウェア、ソフトウェア、及びサプライ製品の
 開発、製造、販売。シール・ラベルのデザイン、製造、販売。

サトーグループ公式ウェブサイト : <http://www.sato.co.jp/>